

令和3年度第4回国立大学法人静岡大学学長選考会議議事録

日 時 令和4年3月24日（木） 13時00分～14時10分
場 所 ホテルグランヒルズ静岡 4階フリースペース
出席者 栗村、榊、鳥居、細井、笹原、田中、鳥山の各委員
欠席者 喜多委員
陪 席 鈴木監事、片田事務局長、鈴木総務部長
事務局 依藤総務課長、清水総務課副課長

I 前回議事録の確認

令和3年度第3回学長選考会議（令和4年1月26日開催）議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1. 次期学長候補者の選考に関する課題及び検討事項について

○意向の調査（投票について）

議長及び事務局から、資料1により、意向の調査（投票）について説明があり、種々意見交換の結果、（1）調査（投票）の在り方①位置づけの明確化については、「ア. 学長に相応しい者の確認」、②方法については、「適任と思う複数人の候補者を選択」、（3）意向の調査（投票）の必要性については、「ア. 必要である」との意見があり、（1）調査（投票）の在り方③結果の公表及び（2）意向の調査（投票）の名称とあわせ、引き続き審議を行うこととした。

また、学長選考会議の検討プロセス等を教職員に周知することを目的に会議資料を開示することとし、その手法については検討することとした。

併せて、学長選考会議の信頼を得る仕組みを構築するため、他大学の学長選考会議の在り方について調査を行っていくこととした。

○学長適任候補者の抱負等発表会について

議長及び事務局から、資料1により、学長適任候補者の抱負等発表会について説明があり、種々意見交換の結果、対応案については特段の反対意見はなかったが、静岡大学に関わる有識者等からの意見聴取等実施方法について引き続き審議を行うこととした。

栗村委員から、学長選考会議で議論した方向性をペーパー等にまとめ教職員に示す必要があるため、方向性を示す目標時期を意識したスケジュール等を次回会議において検討したらどうかとの提案があった。

Ⅱ その他

榊議長から、今年度末をもって退任する旨の挨拶があった。

以上